

---

調布市  
子ども・子育て支援に関するニーズ調査  
結果報告書  
【概要版】

---



令和6年3月  
調布市

# 目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 配布数及び回収結果	2
4. 本調査の基本的な事項	2
II 子ども・子育て支援に関するニーズ調査【未就学児の保護者】	3
1. 子育て環境について	3
2. 保護者の就労状況等について	4
3. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	5
4. 子育ての不安・悩み等について	6
5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	8
6. 市の子育て支援サービス等について	9
7. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	10
8. 児童虐待について	10
9. ヤングケアラーについて	11
10. 調布市子ども条例及び子どもの権利について	11
III 子ども・子育て支援に関するニーズ調査【小学生の保護者】	13
1. 子育て環境について	13
2. 保護者の就労状況等について	14
3. 子育ての不安・悩み等について	15
4. 児童虐待について	18
5. ヤングケアラーについて	18
6. 調布市子ども条例及び子どもの権利について	19

# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、「第三期調布っすこやかプラン」（計画期間：令和7年度から令和11年度まで）を策定するにあたり、より多くの子ども・子育て家庭の現状やニーズを把握した上で、子ども・子育て支援施策を推進するために実施した。

## 2. 調査対象及び調査方法

### (1) 未就学児の保護者

項目	今回調査	前回調査
調査対象	市内の未就学児の保護者	市内の未就学児の保護者
配布数	2,000	2,000
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送法・Web	郵送法
調査時期	令和5年12月～令和6年1月	平成30年10月～平成30年11月
調査地域	調布市全域	調布市全域

### (2) 小学生の保護者

項目	今回調査	前回調査
調査対象	市内小学生の保護者	市内小学生の保護者
配布数	2,000	2,000
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送法・Web	郵送法
調査時期	令和5年12月～令和6年1月	平成30年10月～平成30年11月
調査地域	調布市全域	調布市全域

### 3. 配布数及び回収結果

#### (1) 未就学児の保護者

項目	今回調査	前回調査
配布数	2,000	1,995
有効回収数	紙による回答：497 web 回答：665 (合計：1,162)	1,187
有効回収率	紙による回答：24.85% web 回答：33.25% (合計：58.1%)	59.5%

#### (2) 小学生の保護者

項目	今回調査	前回調査
配布数	2,000	1,998
有効回収数	紙による回答：560 web 回答：512 (合計：1,072)	1,206
有効回収率	紙による回答：28.0% web 回答：25.6% (合計：53.6%)	60.4%

### 4. 本調査の基本的な事項

#### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- 基数となるべき実数は“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問である。従って、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

#### (2) 前回調査結果(参考)について(平成30年10月~平成30年11月に実施)

- 前回調査と同じ又は類似の設問については、前回調査結果を参考として掲載している。
- 前回調査結果と比較可能な設問については、前回調査結果との比較を行っている。

## Ⅱ 子ども・子育て支援に関するニーズ調査【未就学児の保護者】

### 1. 子育て環境について

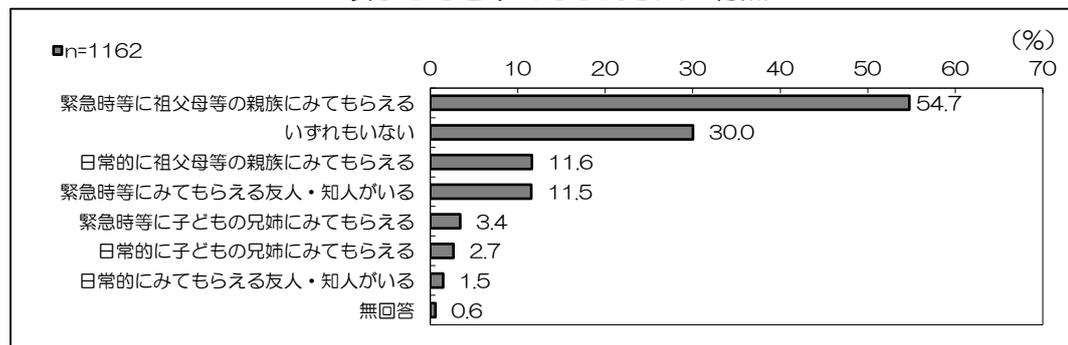
#### (1) 日頃子どもをみてもらえる人の有無

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる（保育園のお迎え、食事や入浴の世話、家事のお手伝いなど）親族・知人はいますか。【複数回答】

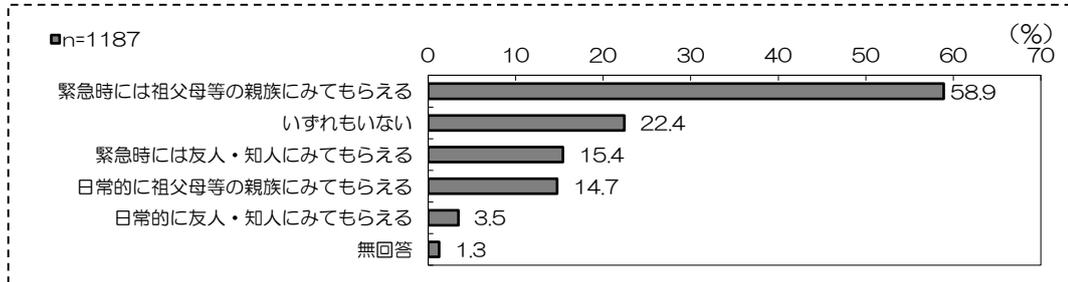
「緊急時等に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が54.7%で約半数を占めている。

#### 【今回調査】

■日頃子どもをみてもらえる人の有無■



#### 【前回調査（参考）】



## 2. 保護者の就労状況等について

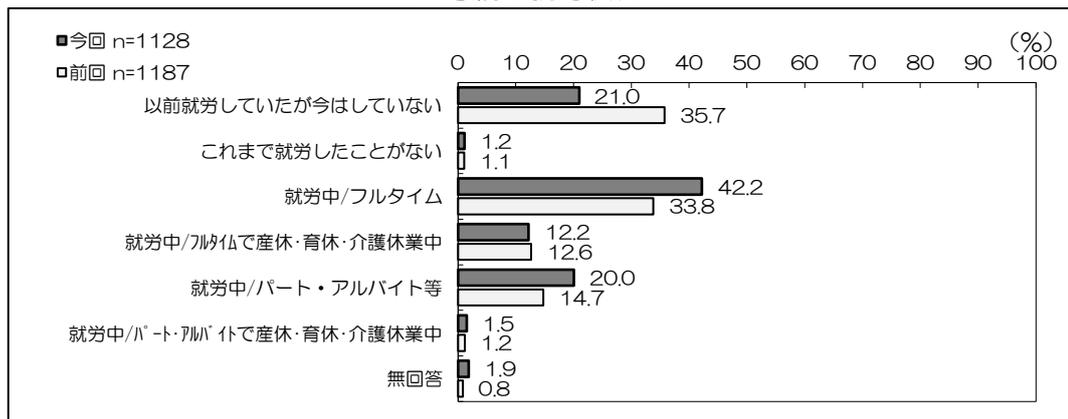
### (1) 母親の就労状況

※ “父子家庭以外”の方への質問

問 11 宛名のお子さんの「母親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

前回調査結果と比較して、「以前就労していたが今はしていない」が14.7ポイント減少している。一方、「就労中/フルタイム」が8.4ポイント増加しており、フルタイム就労の割合が高くなっている。

■母親の就労状況■



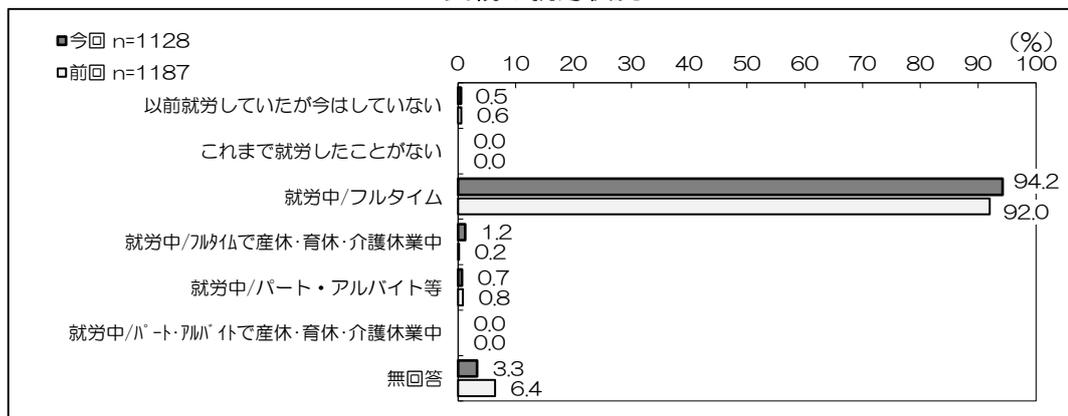
### (2) 父親の就労状況

※ “母子家庭以外”の方への質問

問 12 宛名のお子さんの「父親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

「就労中/フルタイム」が94.2%で大半を占める。

■父親の就労状況■



### 3. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

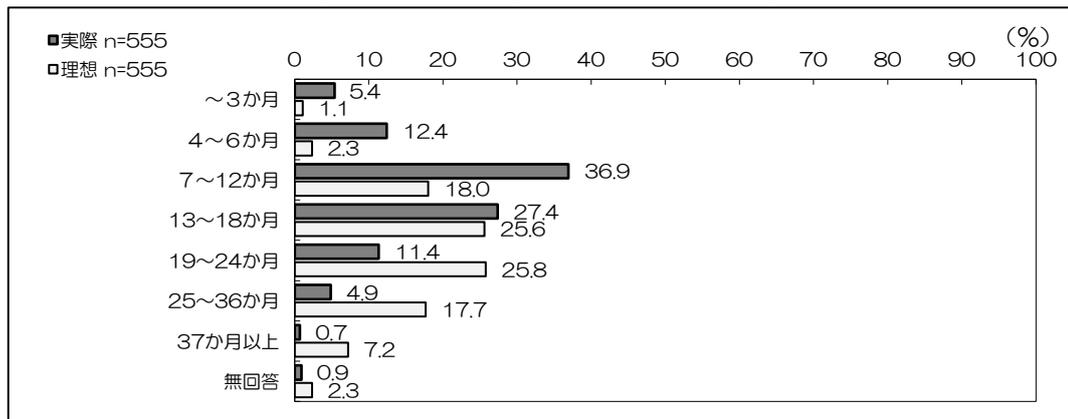
#### (1) 母親：育児休業取得期間

※ 育児休業取得後、職場に復帰した母親への質問

問 13-1 宛名のお子さんが生まれた時の、「母親」の「(1) 実際」の育児休業の取得期間（これからの取得予定も含む）と、「(2) 理想」とする育児休業の取得期間について、それぞれお答えください。

“問 13-1 (1) 母親：実際の育児休業取得期間”では“12か月以内”の復帰が54.7%であったが、“理想とする育児休業取得期間”では“12か月以内”を希望する回答が21.4%で実際の育児休業期間と理想の育児休業期間との間にギャップ(33.3ポイント差)がみられ、“12か月超”を希望する回答が76.3%と7割以上を占めている。

■ 母親：育児休業取得期間（実際と理想） ■



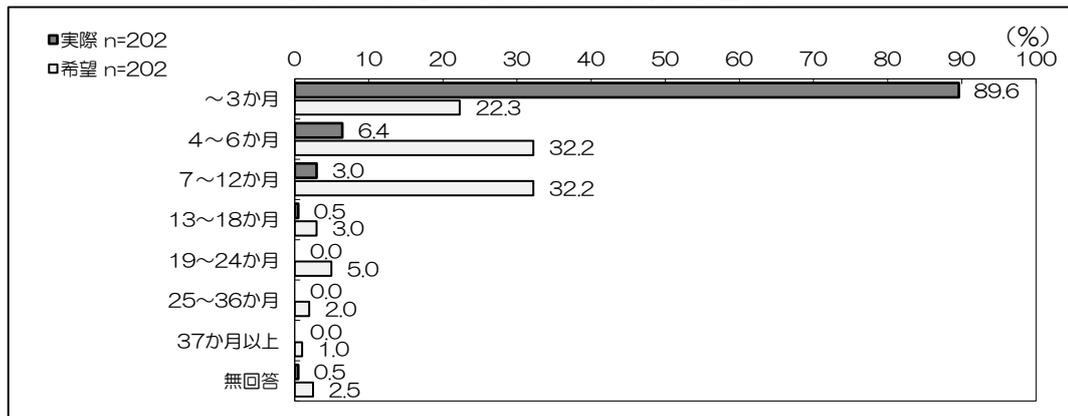
#### (2) 父親：育児休業取得期間

※ 産後パパ育休、その他の育児休業取得後、職場に復帰した父親への質問

問 14-1 宛名のお子さんが生まれた時、「父親」の「(1) 実際」の産後パパ育休、その他の育児休業の取得期間（これからの取得予定も含む）と、「(2) 理想」とする産後パパ育休、その他の育児休業の取得期間について、それぞれお答えください。

“問 14-1 (1) 父親：実際の育児休業取得期間”では“～3か月”の復帰が89.6%と大半を占めたが、“理想とする育児休業取得期間”では“～3か月”を希望する回答が22.3%となっており、実際の育児休業期間と理想の育児休業期間との間にギャップ(67.3ポイント差)がみられ、“3か月超”を希望する回答が75.4%と7割以上を占めている。

■ 父親：育児休業取得期間（実際と理想） ■



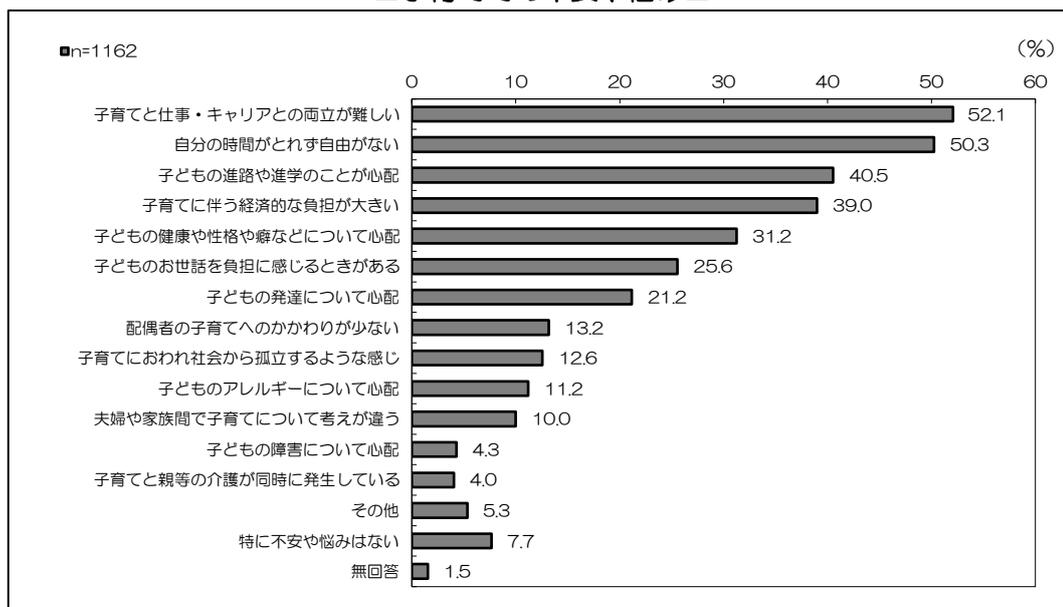
## 4. 子育ての不安・悩み等について

### (1) 子育てでの不安や悩み

問 15 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。【複数回答】

「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」(52.1%)、「自分の時間がとれず自由がない」(50.3%)がそれぞれ5割を超える。

■子育てでの不安や悩み■

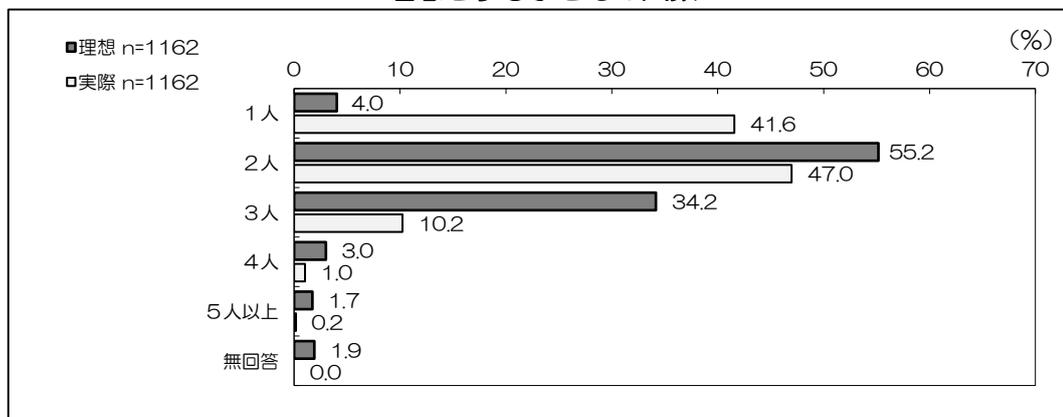


### (2) 理想とする子どもの人数

問 18 理想とするお子さんの人数は何人くらいですか。

“2人以上”の回答が94.1%で大半を占める。一方で、問3(1)兄・姉の人数、(2)弟・妹の人数の回答から算出した“きょうだいの人数”と比較すると理想とする子どもの人数よりも実際のきょうだいの人数は少ない。

■理想とする子どもの人数■



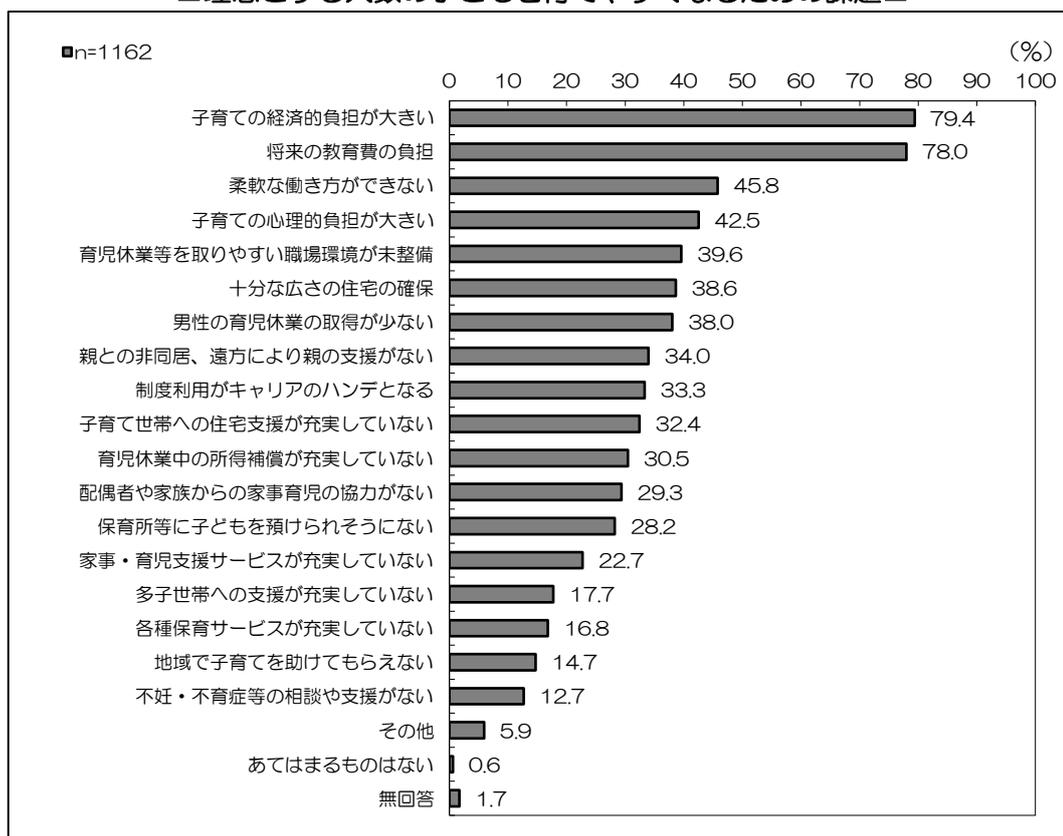
### (3) 理想とする人数の子どもを育てやすくなるための課題

問 18-1 すべての人が理想とする人数の子どもを育てやすくなるためには、どのようなことが課題になると思いますか。【複数回答】



「子育ての経済的負担が大きい」(79.4%)、「将来の教育費の負担」(78.0%)で回答が7割以上を占める。子どもを育てやすくなるためには、経済的な要因を課題とする回答が多かった。

■理想とする人数の子どもを育てやすくなるための課題■



## 5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

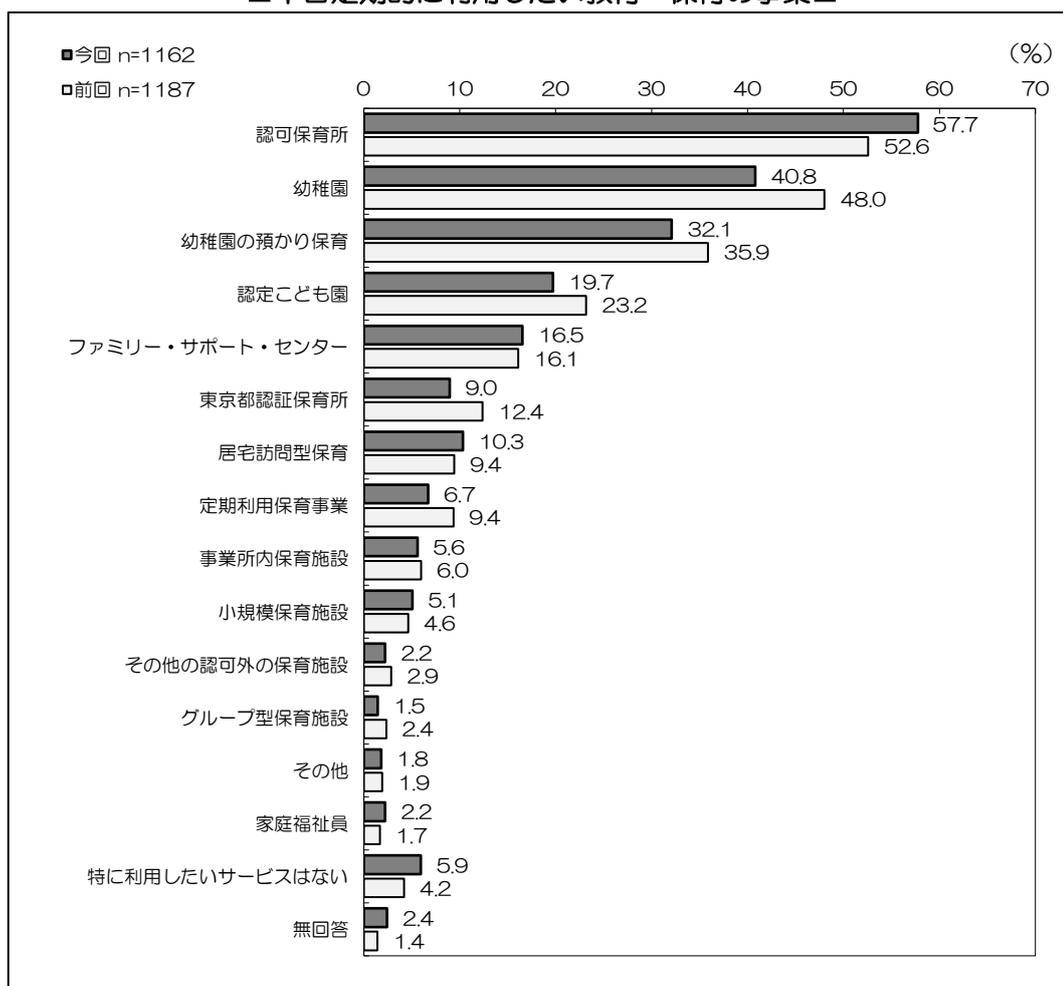
### (1) 平日定期的にご利用したい教育・保育の事業

問 20 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【複数回答】



前回調査結果に引き続き、「認可保育所」(57.7%)、「幼稚園」(40.8%)、「幼稚園の預かり保育」(32.1%)が上位3位を占める。

■平日定期的にご利用したい教育・保育の事業■



## 6. 市の子育て支援サービス等について

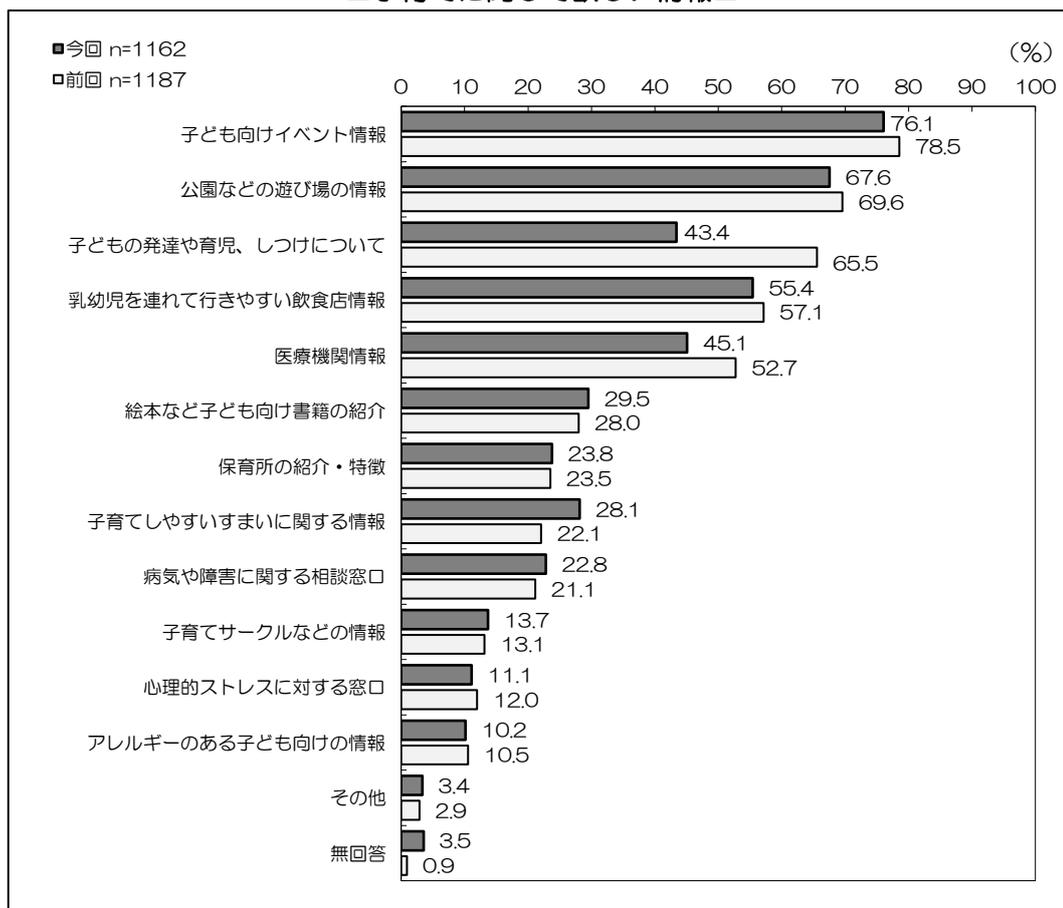
### (1) 子育てに関して欲しい情報

問 28-1 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。【複数回答】



前回調査結果に引き続き、「子ども向けイベント情報」(76.1%)、「公園などの遊び場の情報」(67.6%)が6割以上と高い割合を占めている。

■子育てに関して欲しい情報■



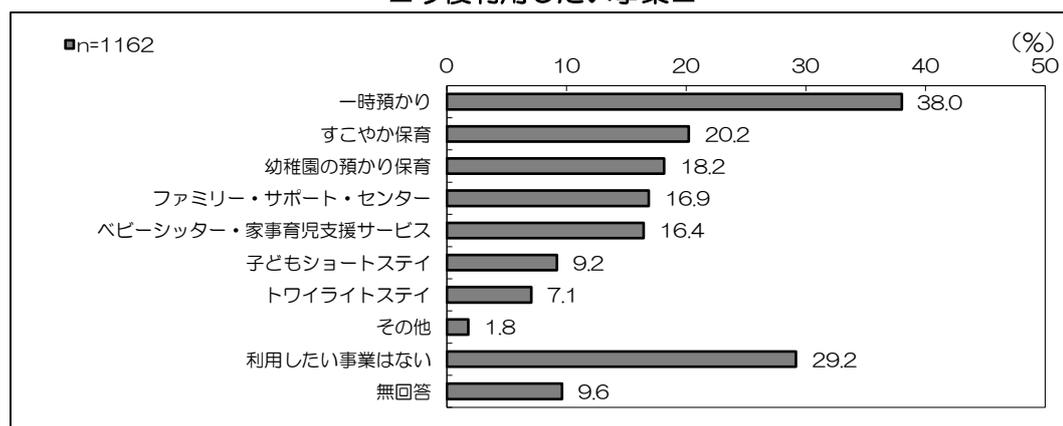
## 7. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (1) 今後利用したい事業

問 31-2 次のうち、今後利用したい事業についてあてはまるものすべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を口内に数字でご記入ください。

「一時預かり」（38.0%）が最も高い割合を占めている。  
「利用したい事業はない」は29.2%。

#### ■今後利用したい事業■



## 8. 児童虐待について

### (1) 児童虐待の認知状況

問 34 児童虐待について次のことを知っていますか。

児童虐待防止法の認知状況は74.9%と高い一方、通報先や相談機関の認知状況は5割未満となっている。

#### ■児童虐待の認知状況■

##### 【今回調査】

	(%)	知っている	知らない	無回答	n
児童虐待防止法	74.9	74.9	21.0	4.1	1162
児童虐待発見時の通報先	47.2	47.2	48.5	4.2	1162
虐待に関する相談機関	48.9	48.9	47.0	4.1	1162

##### 【前回調査（参考）】

	(%)	知っている	知らない	無回答	n
児童虐待防止法	64.1	64.1	34.0	1.9	1187
児童虐待発見時の通報先	44.9	44.9	53.4	1.7	1187
虐待に関する相談機関	45.2	45.2	53.2	1.5	1187

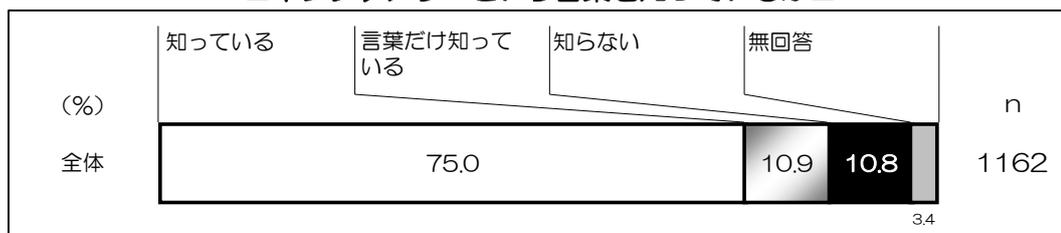
## 9. ヤングケアラーについて

### (1) ヤングケアラーという言葉を知っているか

問 37 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

「知っている」(75.0%),「言葉だけ知っている」(10.9%),「知らない」(10.8%)。と回答者の7割以上が「知っている」と回答している。

■ヤングケアラーという言葉を知っているか■



## 10. 調布市子ども条例及び子どもの権利について

### (1) 調布市子ども条例を知っているか

問 38 あなたは、「調布市子ども条例」について知っていますか。

回答者の過半数が「知らない」と回答している。

■調布市子ども条例を知っているか■



### (2) 子どもの権利を知っているか

問 39 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。

回答者の過半数が「言葉だけ知っている」、「知らない」と回答している。

■子どもの権利を知っているか■



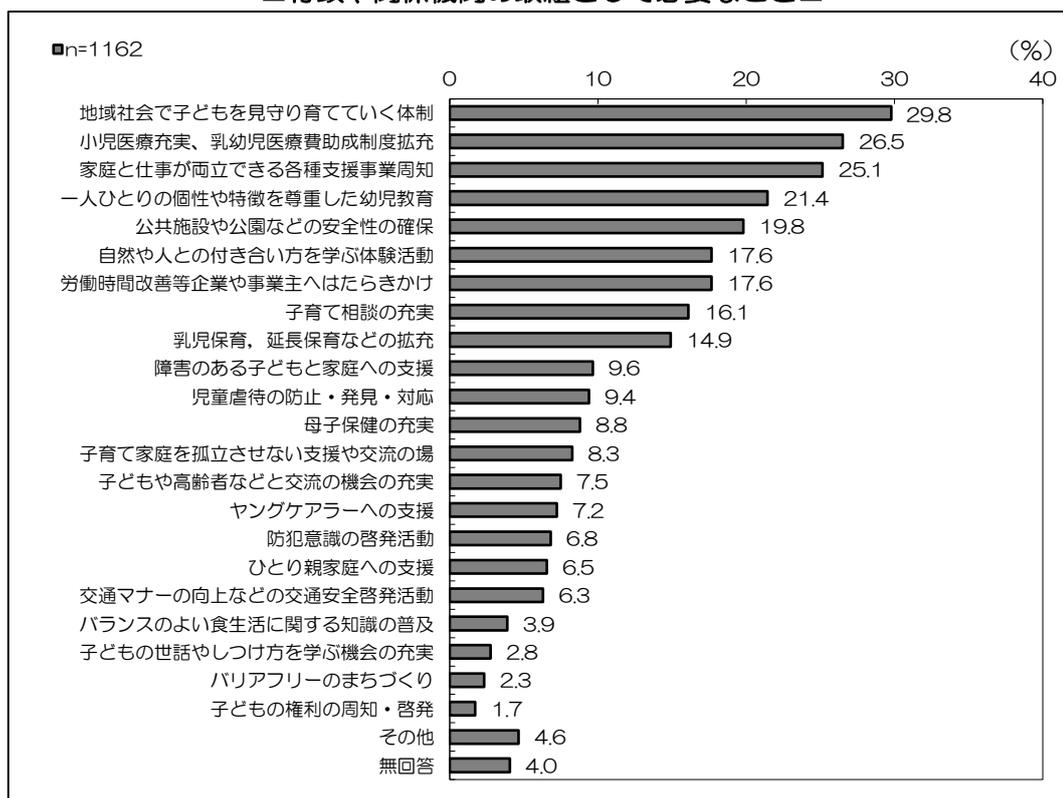
### (3) 行政や関係機関の取組として必要なこと

問 40 子育てについて考えたとき、今後、行政や関係機関の取組として必要と思うこと、重要と思うことは何ですか。【複数回答】



「地域社会で子どもを見守り育てていく体制」が 29.8%で最も高い割合を占めており、「地域ぐるみで子どもの育ちを支える」取組が重要とされている。

■行政や関係機関の取組として必要なこと■



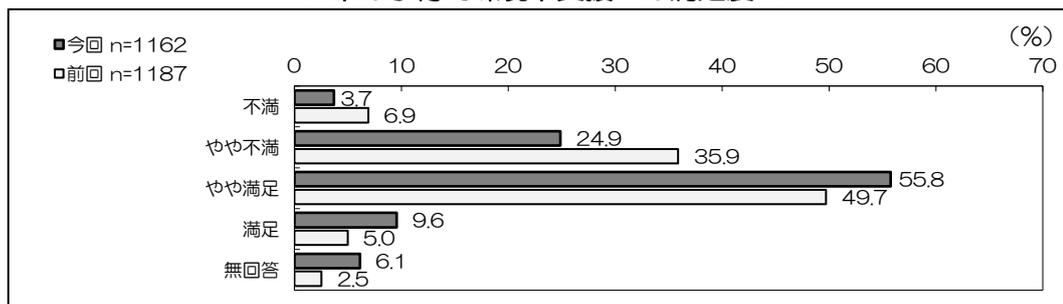
### (4) 市の子育て環境や支援への満足度

問 41 調布市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。



「やや満足」(55.8%)と「満足」(9.6%)、を足し合わせた“満足”が65.4%。「やや不満」(24.9%)と「不満」(3.7%)を足し合わせた“不満”が28.6%と回答している。  
 前回調査結果と比較して、“満足”が10.7ポイントの増加。“不満”が14.2ポイントの減少となった。

■市の子育て環境や支援への満足度■



### Ⅲ 子ども・子育て支援に関するニーズ調査【小学生の保護者】

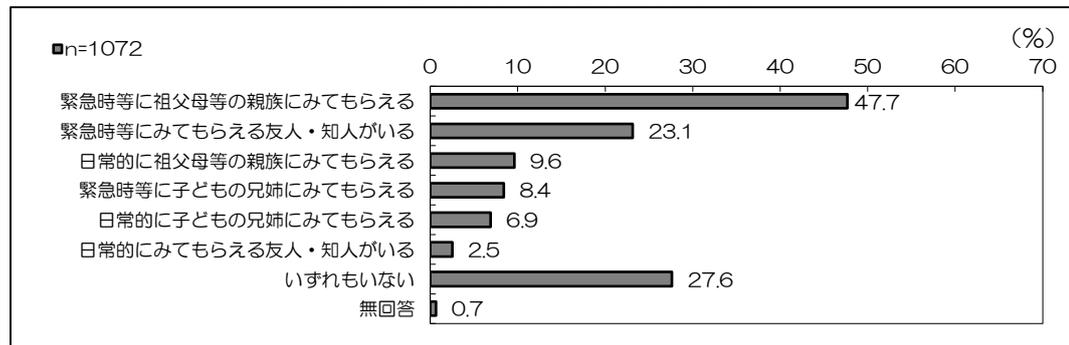
#### 1. 子育て環境について

##### (1) 日頃子どもをみてもらえる人の有無

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる（学童クラブや塾・習い事のお迎え、勉強や宿題をみてくれる、食事や入浴の世話、家事のお手伝いなど）親族・知人はいますか。  
【複数回答】

「緊急時等に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が47.7%で約半数を占めている。  
「いずれもない」の割合は27.6%で全体の3割弱となっている。

■日頃子どもをみてもらえる人の有無■



## 2. 保護者の就労状況等について

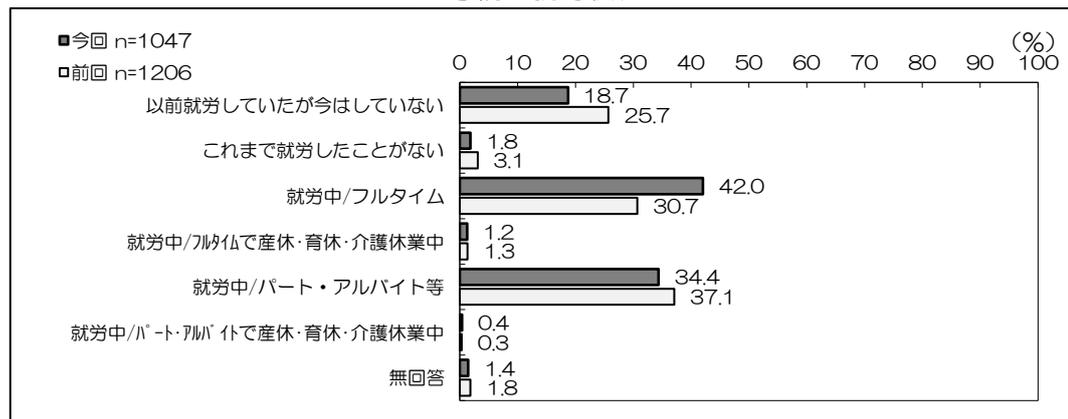
### (1) 母親の就労状況

※ “父子家庭以外”の方への質問

問 11 宛名のお子さんの「母親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

前回調査結果と比較して、「以前就労していたが今はしていない」が7.0ポイント減少している。一方、「就労中/フルタイム」が11.3ポイント増加しており、フルタイム就労の割合が高くなっている。

■母親の就労状況■



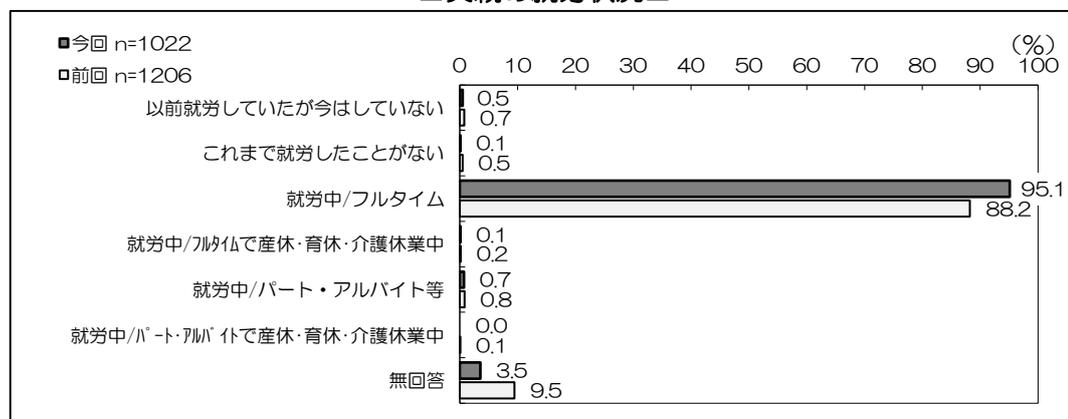
### (2) 父親の就労状況

※ “母子家庭以外”の方への質問

問 12 宛名のお子さんの「父親」の現在の就労状況（自営業、農業、家族従事者含む）についてお答えください。

「就労中/フルタイム」が95.1%で大半を占める。  
 前回調査結果と比較して、「就労中/フルタイム」が6.9ポイント増加している。

■父親の就労状況■



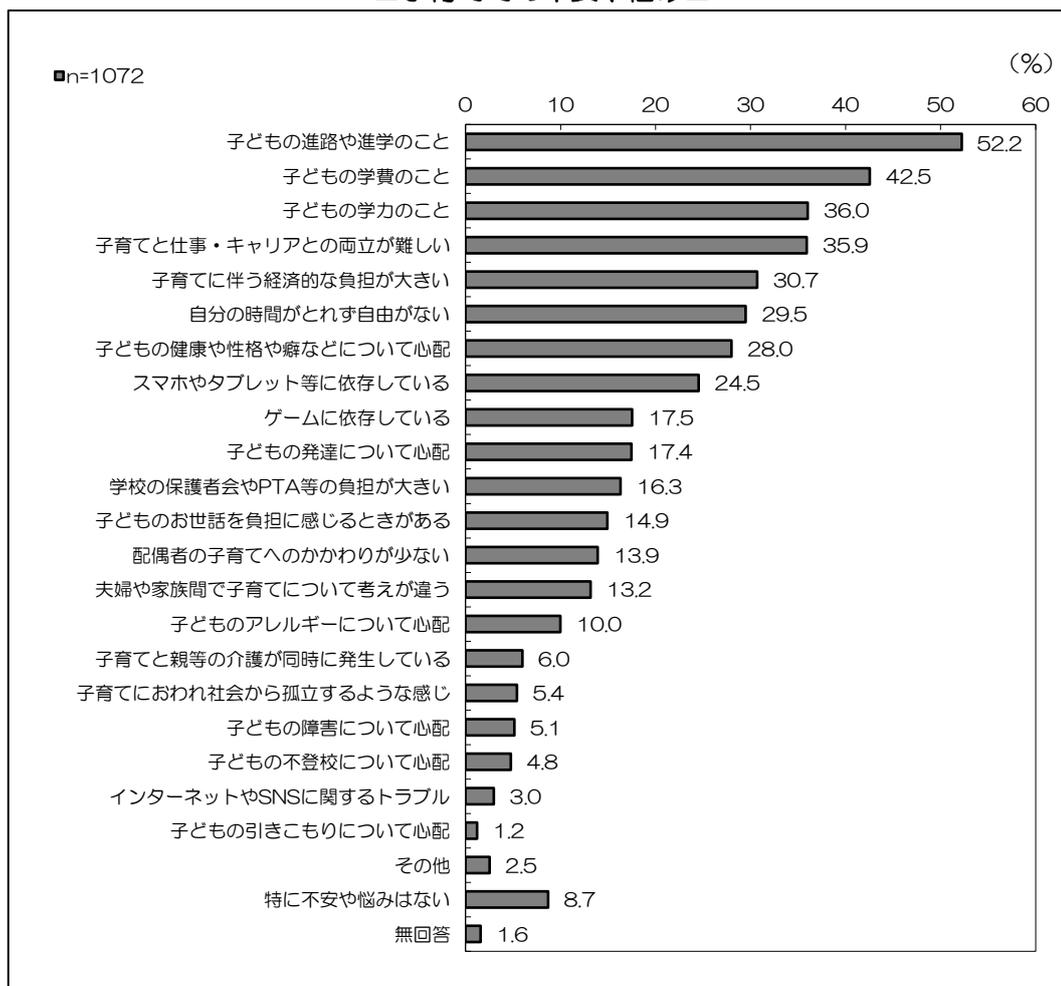
### 3. 子育ての不安・悩み等について

#### (1) 子育てでの不安や悩み

問 13 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。【複数回答】

「子どもの進路や進学のこと」(52.2%),「子どもの学費のこと」(42.5%),「子どもの学力のこと」(36.0%)と、子どもの教育・進路に関する不安や悩みが上位3位までを占める。

■子育てでの不安や悩み■

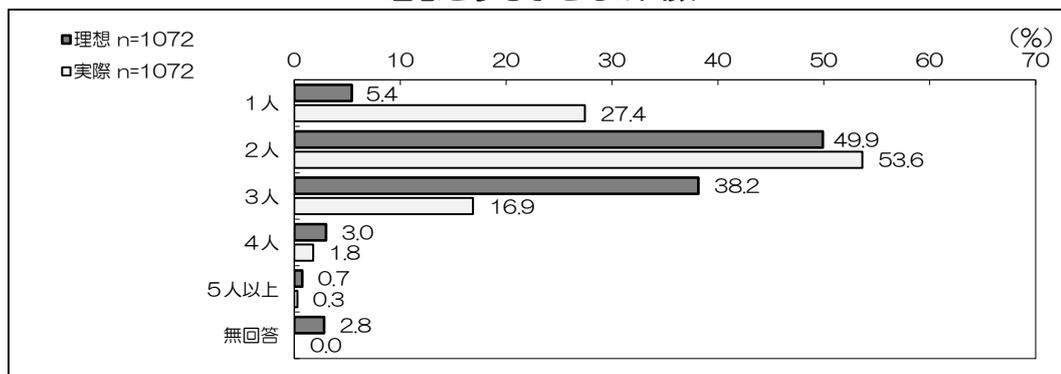


## (2) 理想とする子どもの人数

問 16 理想とするお子さんの人数は何人くらいですか。

“2人”以上の回答が91.8%で大半を占める。一方で、問3(1)兄・姉の人数、(2)弟・妹の人数の回答から算出した“きょうだいの人数”と比較すると理想とする子どもの人数よりも実際のきょうだいの人数は少ない。

■理想とする子どもの人数■

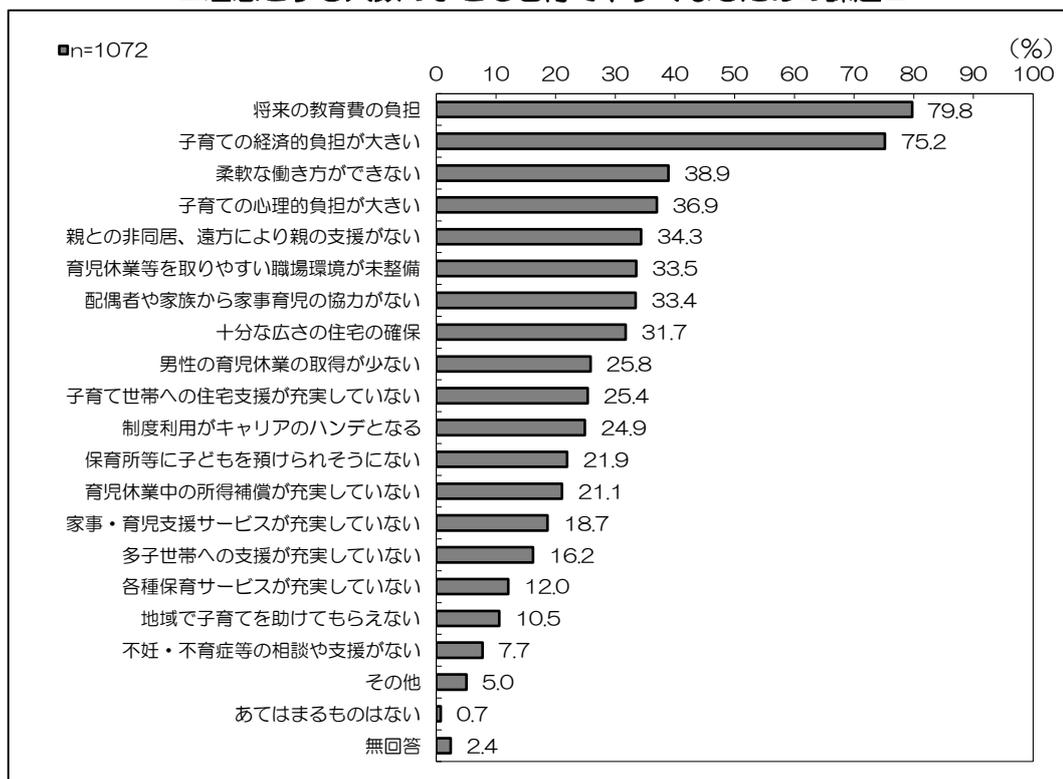


## (3) 理想とする人数の子どもを育てやすくなるための課題

問 16-1 すべての人が理想とする人数の子どもを育てやすくなるためには、どのようなことが課題になると思いますか。【複数回答】

「将来の教育費の負担」(79.8%),「子育ての経済的負担が大きい」(75.2%)が回答者の7割以上を占める。子どもを育てやすくなるためには、経済的な要因の改善が必要と回答する傾向が強い。

■理想とする人数の子どもを育てやすくなるための課題■

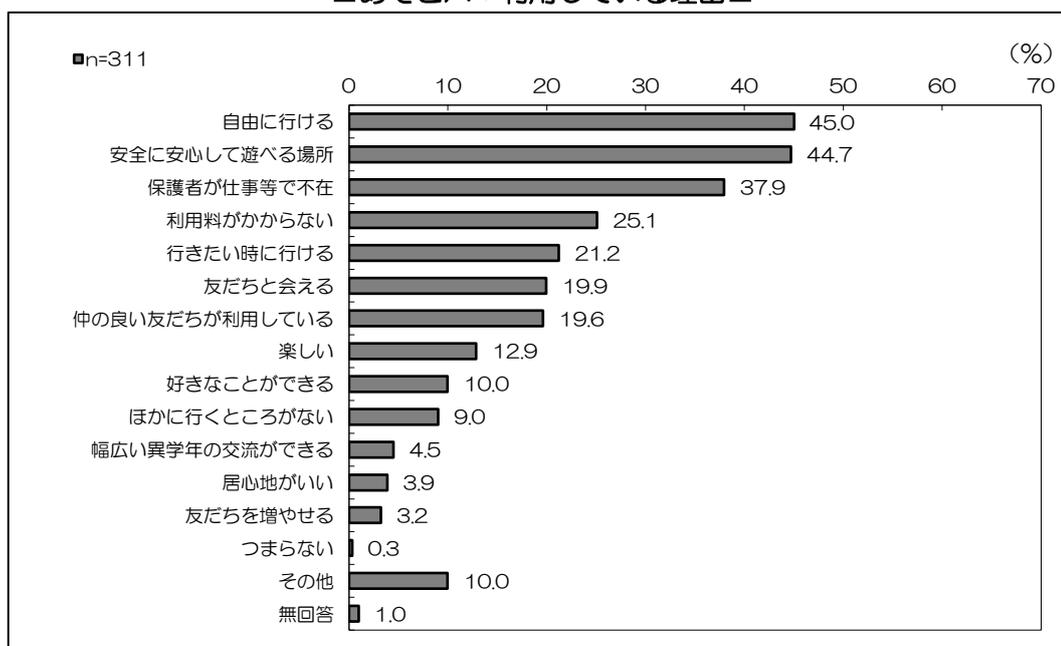


#### (4) あそびバ：利用している理由

※ あそびバに登録し、利用している方への質問  
 問 20-2 あそびバを利用している理由は何ですか。【複数回答】

「自由に行ける」(45.0%)、「安全に安心して遊べる場所」(44.7%)、「保護者が仕事等で不在」(37.9%)  
 が高い割合を占めている。

■あそびバ：利用している理由■

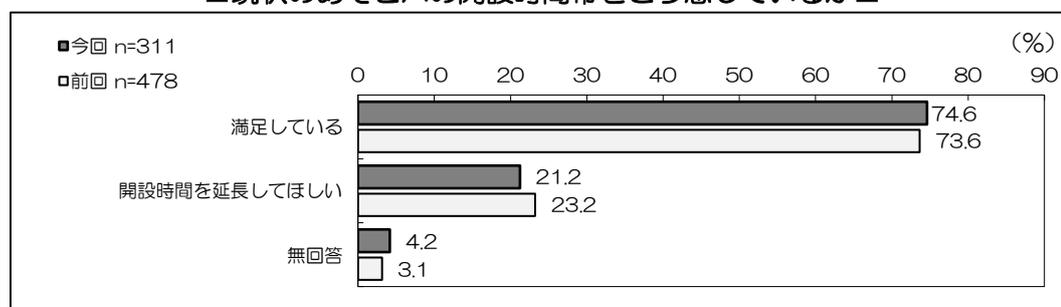


#### (5) 現状のあそびバの開設時間帯をどう感じているか

※ あそびバに登録し、利用している方への質問  
 問 20-3 現状のあそびバの開設時間帯をどう感じていますか。

回答者の7割以上が「満足している」と回答している一方で、2割以上が「開設時間を延長してほしい」と回答している。

■現状のあそびバの開設時間帯をどう感じているか■



## 4. 児童虐待について

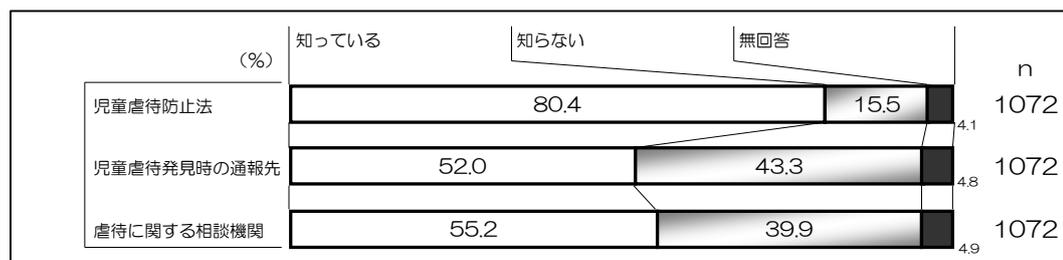
### (1) 児童虐待の認知状況

問 26 児童虐待について次のことを知っていますか。

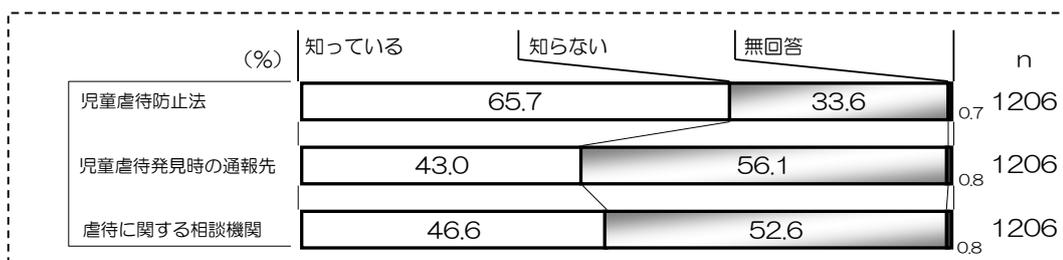
児童虐待防止法の認知状況は 80.4%と高い一方、通報先や相談機関の認知状況は5割程度となっている。

#### ■児童虐待の認知状況■

##### 【今回調査】



##### 【前回調査（参考）】



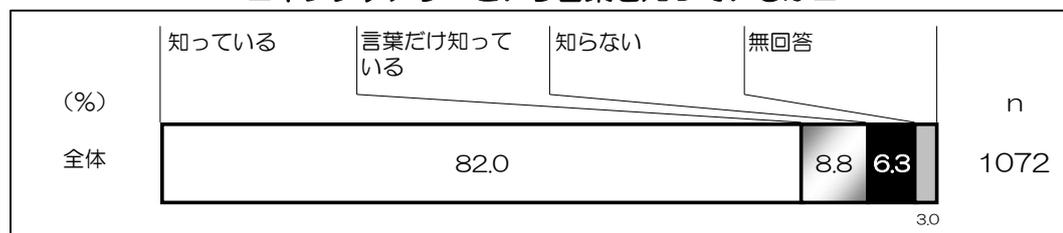
## 5. ヤングケアラーについて

### (1) ヤングケアラーという言葉を知っているか

問 29 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

「知っている」(82.0%),「言葉だけ知っている」(8.8%)と回答者の8割以上が「知っている」と回答している。

#### ■ヤングケアラーという言葉を知っているか■

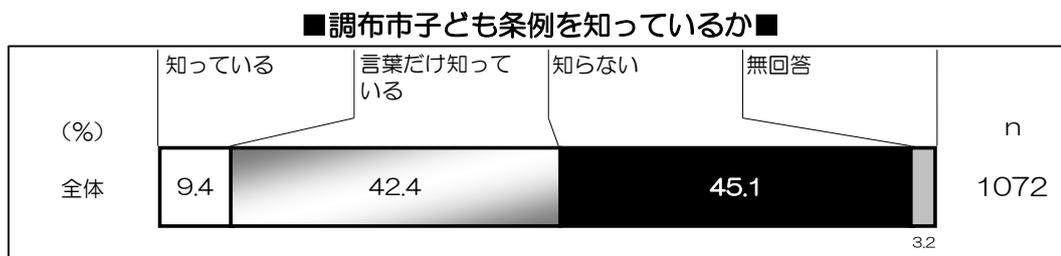


## 6. 調布市子ども条例及び子どもの権利について

### (1) 調布市子ども条例を知っているか

問 30 あなたは、「調布市子ども条例」について知っていますか。

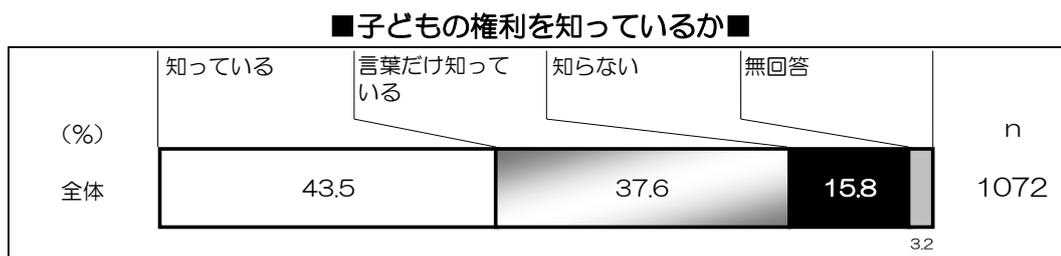
回答者の半数近くが「知らない」と回答している。



### (2) 子どもの権利を知っているか

問 31 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。

回答者の過半数が「言葉だけ知っている」、「知らない」と回答している。



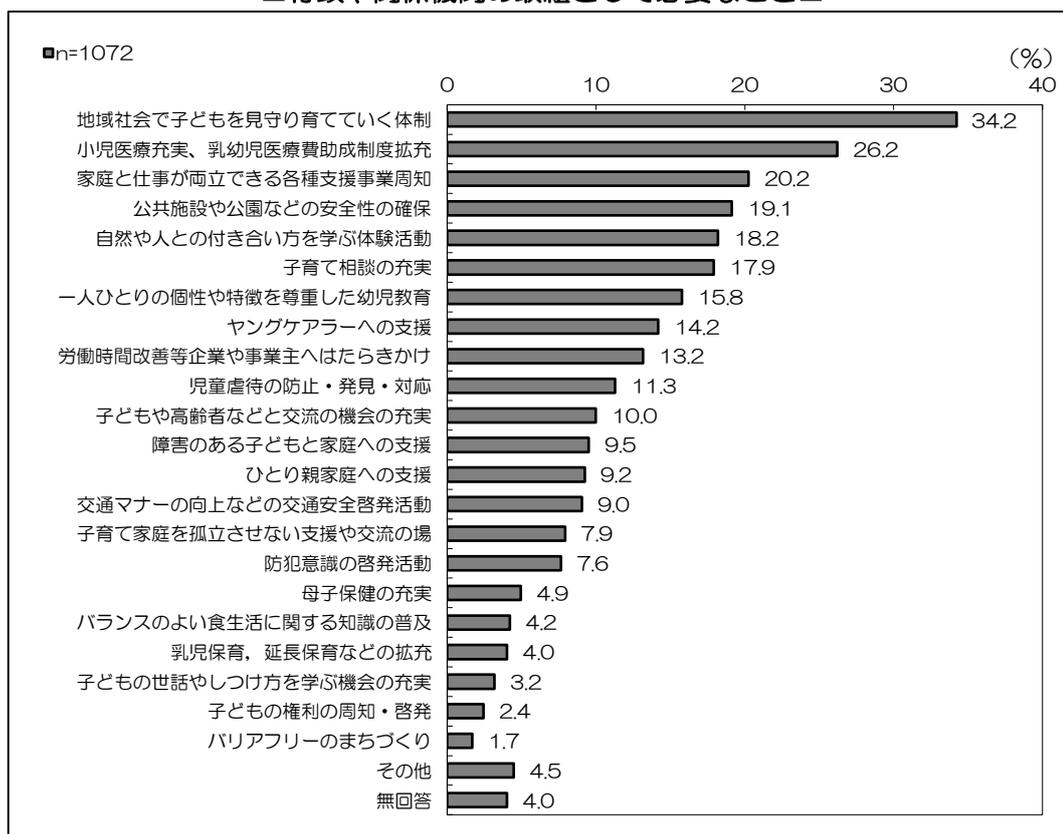
### (3) 行政や関係機関の取組として必要なこと

問 32 子育てについて考えたとき、今後、行政や関係機関の取組として必要と思うこと、重要と思うことは何ですか。【複数回答】



「地域社会で子どもを見守り育てていく体制」が 34.2%で最も高い割合となり、“地域ぐるみで子どもの育ちを支える”取組が重要とされている。

■行政や関係機関の取組として必要なこと■



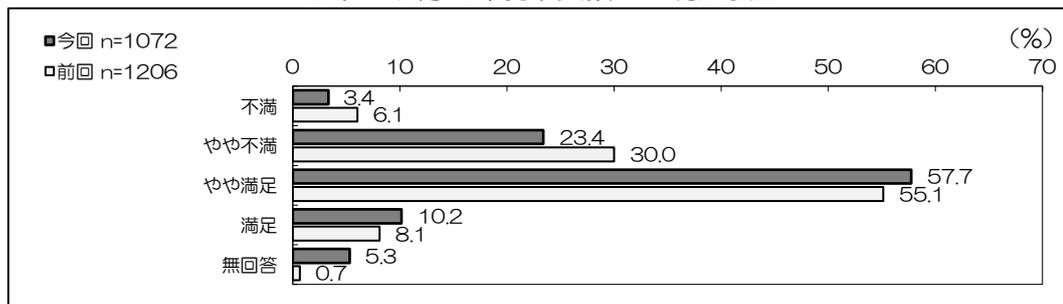
### (4) 市の子育て環境や支援への満足度

問 33 調布市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。



前回調査結果と比較して、“満足”が 4.7 ポイントの増加。“不満”が 9.3 ポイントの減少となった。

■市の子育て環境や支援への満足度■





登録番号  
(刊行物番号)

2023-260

---

調布市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書【概要版】

---

発行日 令和6年3月

発行 調布市

(担当) 子ども生活部子ども政策課

〒182-8511 調布市小島町 2-35-1

Tel 042-481-7757

編集 株式会社ぎょうせい